

畳の既成概念を超えたアイデアを 形にする確かな技術

畳製造・施工の専門店として、国宝瑞巖寺などの寺社・仏閣から一般住宅に至るまで、伝統的な製法を用いた天然素材による畳づくりを行っています。経験に育まれた技で生み出す製品は、国内外で高い評価を受けています。



代表取締役
たかはし ひさし
高橋 寿さん

そうしんしゃ 株式会社草新舎

デザインの新鮮さに加えて 陰影の美も楽しめる「XT」

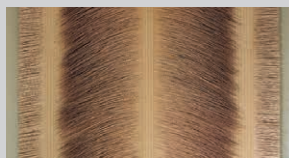
稲藁やい草といったサステナブルな素材を活かす製品づくりを大切に、畳への注目度を高め、需要を喚起することが技術の継承にもつながるという考えから生まれたのが、デザイン畳「XT」(エクスティー)。革新的な斜めの縁なし加工技術は、特許を取得しており、畳の目が生み出す陰影の美しさも楽しめるのが特徴です。



稲藁を何層にも重ねて板状にする藁畳床を、い草を編んでつくった畳表でくるみ、縫い合わせてつくります。「XT」には、これまでの畳にはなかった斜めのラインを美しく処理する技術が求められます。そこに、草新舎が手がけてきた全国200以上の国宝や重要文化財に畳をおさめた経験によって育まれた技術が、存分に活かされています。

POINT

新製品「XT」に用いられる変形加工も、基本になるのは伝統製法の技術。藁畳床の仕上がりが寸法の何倍もの高さに積み重ねた稲藁を縫って圧縮し、心地良い弾力性を生み出します。



ずいがんじ 瑞巖寺本堂の畳に使われている備後中継ぎ六配表(表面材)。 むはい

お問い合わせ

株式会社 草新舎

宮城県石巻市桃生町神取字屋敷69番地
☎ 0225-76-3062
🌐 <http://souchinsha.co.jp>



道具を自作する工人だからこそ 形にできる小ささとかわいらしさ

こけし工人の確かな技と発想の転換によって生まれた小さなこけしは、これまでの伝統こけしにはなかった斬新なデザインが魅力。国内外を問わず、コンスタントに登場する新作を心待ちにするファンが増えています。



仙台こけし(作並系)工人
すずき あきら
鈴木 明さん



がんぐあん 玩愚庵こけし屋

日々の小さな「ワクワク」を 表現した「かわいいこけし」

「かわいいこけし」は、伝統こけしブームを再び盛り上げようという鈴木さんの思いから生まれました。仙台こけしと同じ技法と材料を使い、現代のライフスタイルにフィットするデザインとサイズが特徴です。季節の行事や旬の果物、カフェメニューにあるようなスイーツなどを題材にしたことで、多くの人々の心をつかんでいます。



材料のミズキやイタヤカエデから、必要な大きさに削り出した木をろくろにセット。木に刃物を当てて、頭の中のデザイン案通りに手際よく削っていきます。回転を利用して胴体に色鮮やかなラインを引いて仕上げるまで、作業はリズムカルに進みます。絵付け体験のお客さまとの対話から、デザインのヒントをいただくことも多いそうです。

POINT

道具も自作する工人だからこそ、「かわいいこけし」専用の道具も自作。絵付け用の筆の太さの調整から、木を削る刃物も自ら鍛冶(かじ)をして先端を小さく仕上げ使用しています。



お問い合わせ

玩愚庵 こけし屋

宮城県仙台市太白区秋保町湯元字上原54-20
☎ 022-398-2673
📷 [Instagram] @sendai_kokeshi

